



重点戦略

# 2

---

## 次代を担う子どもの育成と 安心な暮らしの創生

次代を担う子どもを安心して産み育てることができるよう、子育て支援の更なる拡充と、「生きる力※」を育むための教育活動と環境整備を推進します。また、「人生100年時代」に向けて、誰もが自分らしく暮らしていくための地域福祉の充実と、多様で柔軟な働き方や生きがいがいづくりを積極的に支援します。

※生きる力…知・徳・体のバランスのとれた力のこと。変化の激しいこれからの社会を生き抜くために、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の知・徳・体をバランス良く育てることが大切となっている。

Priority strategy



# 1

## 子育て世帯の経済的負担の軽減と 子育て環境の充実

### 重点取組 の方向

子育てに伴う負担軽減を図るため、「出産祝い金制度」の創設や、幼児教育・保育の完全無償化を実施します。また、母子健康手帳アプリなどICTを活用した子育て支援の充実や、子育てと仕事の両立に向けたサポートによる女性活躍の更なる推進を図ります。

### 成果指標

指標名	現状値 (R2)	目標値 (R7)
妊娠・出産期における保健サービスが整っていると感じる市民の割合	38.4%	<b>40.0%</b>
子育て環境が整っていると感じる市民の割合	43.3%	<b>48.0%</b>
ICTを活用する子育て支援事業数	0 事業	<b>4 事業</b>
出産祝い金支給対象の子ども数	0 人	<b>800 人</b>



# 2

## 「ICT教育日本一」を目指し 「学校情報化優良校」認定率100%を達成

### 重点取組 の方向

ICT教育の環境整備を進め、1人1台のタブレット端末を効果的に活用し、教科指導におけるICT活用や情報教育、校務の情報化等に取り組む学校を積極的に支援することで、学校情報化優良校の認定率100%を目指します。

### ■成果指標

指標名	現状値 (R2)	目標値 (R7)
小・中・特別支援学校におけるICT教育の環境整備が十分に行われ、充実していると感じる保護者の割合	-	<b>60.0%</b>
学校情報化優良校の認定校の割合	0%	<b>100%</b>



# 3

## 学校トイレ洋式化の推進など 安全・安心で快適な教育環境の整備

### 重点取組 の方向

老朽化した学校トイレの改修や便器の洋式化など、衛生環境の改善を図り、快適な教育環境の整備を推進します。

#### ■成果指標

指標名	現状値 (R2)	目標値 (R7)
小中学校トイレの洋便器率	41.0%	<b>66.9%</b>



# 4

## 人生100年時代に向けた リカレント教育の支援

### 重点取組 の方向

人生100年時代に向け、市民一人一人が生きがいを持ち、心豊かな人生を送れるよう多様な学びの機会を提供するとともに、時代の変化に応じたスキルが学べるリカレント教育※の推進や、DX化に対応できる人材育成を行います。

### ■成果指標

指標名	現状値 (R2)	目標値 (R7)
リカレント教育及びデジタル社会実現に向けた講座等の受講者数 (延べ人数)	94人 (R1)	540人
事務的職業及びIT関連職業の求人倍率	0.46倍	0.50倍

※リカレント教育…生涯にわたって繰り返し学び続けていくことであり、学校教育からいったん離れたあとも、キャリア形成や子育て中・子育て後の就労等、それぞれ必要なタイミングで学び直し、仕事で求められる能力を磨き続けていくための社会人の学びのこと。



# 5

## 高齢者や障がい者等が自分らしく 安心して暮らせるまちの実現

### 重点取組 の方向

地域住民や地域の多様な主体が参画し、高齢者や障がい者等を地域で支える包括的支援体制を構築するとともに、誰もが住み慣れた場所で自分らしく暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現を目指します。

### ■成果指標

指標名	現状値 (R2)	目標値 (R7)
高齢者への支援が整っていると感じる市民の割合	43.9%	<b>45.0%</b>
障がい者サポーター※の人数	1,310人	<b>2,300人</b>

※障がい者サポーター…障がいの特性を理解し、日常生活や社会生活を支援する人を養成する目的で本市が実施する障がい者サポーター養成講座を受講した人。

